

▼シリーズ「CNCP 設立 10 周年を迎えて」

CNCP10 周年にあたって

シビル NPO 連携プラットフォーム 代表理事
山本 卓朗



CNCP：シビル NPO 連携プラットフォームがスタートしたのが 2014 年（平成 26 年）3 月ですから、早くも 10 年が経過しました。この間多くの皆様にご支援頂き、ささやかながら切れることなく活動を続けてこられたこと、改めて御礼申し上げます。10 年間は試行錯誤の連続で今日まで来てしまいましたが、取り組んできたいくつかの課題について、出来たこと出来なかったことを述べて一区切りとし、今後の活動の原点としたいと思います。

●中間支援組織をめざして

発足時の設立趣旨は、ホームページに記載していますが、その一部を紹介しますと「・・・一方、社会基盤形成にかかわる分野においては、関連する NPO 法人そのものの未成熟があり、かつ様々な主体が双方向に連携・協働していくシステムの未発達がある。そのような視点で孤立的に活動してきた関連 NPO 法人の連携・ネットワーク化の必要性であり、その具体策としての中間支援組織の設立であった。」と書かれています。このような認識のもとで様々な活動にトライするなかで、全国のシビル系の NPO の動向をみて来ますと、どこも地域性の強い活動が主体であり、必ずしも“支援や連携”を望んでいるわけではない、という実態もわかってきました。中間支援組織は、「情報交流、政策提言、調査研究、事業化、人材開発および関連組織とのネットワーク化などの幅広い活動を通じて NPO 法人の基盤強化をはかり、行政や企業、教育・研究機関、そして地域・市民組織とのパートナーシップを通じて、より良い地域社会の構築を目指す」ものですが、当法人の活動実績は、まだまだ試行錯誤の段階と認識しています。

●事業化 NPO の難しさ

独立した組織としては、まず運営・活動資金が必要ですが、最初から事業収入はあり得ないので、法人・個人会員会費の他、多くの企業に賛助会員になって頂き、活動を進めてきました。しかし事業収入や参加費による独立経営を模索するため「事業化推進部門」を設け、様々な事業に挑戦してきました。「共創プラットフォーム事業化研究会」を皮切りに「CNCP アワード」と称したソーシャルビジネスに取り組んでいる活動グループを顕彰する提案コンテスト、またインターネット上で業務委託者と業務受託者のマッチングを支援する建設系 NPO 専門のクラウドソーシング事業「シビルマッチ」など、やむなく中断している案件もふくめて経験してきました。一方別のサービス提供部門では、「NPO ファイナンス研究会」、「シニアパワーアップ研修セミナー」さらに「市民活動コーディネーター養成講座」など研修後に人材データベースが作れるようになればとの思いで、様々な取り組みを行ってきました。

残念ながら、事業化はパワー不足で、賛助会費からの脱皮を図ることが出来ずに今日に至っていますが、その後の部門再編成で、現在取り組んでいるプラットフォーム事業で、案件ごとの具体的な資金調達を模索しているところです。

●CNCP 通信 皆勤の 10 年

当法人のミッションとして、情報発信はもっとも重要な事項であり、発足時から「CNCP 通信」の毎月発行を欠かさず継続してきました。おかげさまで 10 年目の 4 月に第 120 号まで参りました。ホームページも改善を重ね、今月から、CNCP 通信の内容検索も出来るようになりました。振り返って見ますと、現在でも十分に通用する豊富な情報源であり、その活用も PR したいと考えています。

●土木学会との連携強化を

当 NPO は、4 年にわたる土木学会での委員会・協議会の活動を母体にして生まれ、現在も連携して活

動を続けています。今後は、土木学会「インフラパートナー制度」の充実なども新たな取り組み課題として知恵を出していこうと思います。

「土木と市民社会をつなぐ」—基本のテーマとして

土木が深く関わっている公共事業の仕組み故に、どうしても土木の世界と市民社会との接点が希薄になることが私の長年の問題意識でした。そんな中で、市民協働を推進している多くのNPOの連携を図りたいとの思いから立ち上げたのがCNCP すなわちシビルNPO 連携プラットフォームでした。

この10年、多くの皆様にお世話になりました。心から感謝申し上げます。

土木工学という名称は、明治の初めにcivil engineeringの訳として登場しました。でも私は、訳として「市民工学」がふさわしいと思っています。「土木ということば」については、思いを同じくする小松淳さんに2年間に亘って本誌で連載頂いています。ぜひ検索してください。

「土木と市民社会をつなぐ」活動をこれからもよろしくお願いします。